



平成会  
今関 恒

議員

## 防災について

**問** 市は防災対策を最優先課題とすべきではないか。

**答** 市長 津波防災対策を最優先課題として、3つの事業と2本の避難道路整備に取り組んでいます。

**問** 津波避難施設はどこにあり、何人収容できるか。

**答** 総務部長 木戸浜敷地に200人収容の避難タワーが2基、緑海小学校屋上に596人、蓮沼中学校屋上に400人、ガーデンハウスマリノに1千80人、ホテル浪川荘に600人、ホテルサンクに600人、シーサイドホテル九十九里に1千80人、エクセシオー

ルに900人です。他にも津波避難タワーの建設も進捗に計画中です。

**問** 避難施設で収容人数は足りるのか。

**答** 総務部長 海岸地域の全ての市民の収容は不可能です。

**問** 収容人数が不足ならば、近隣の他の自治体のように盛り土の築山公園を避難施設に検討したらどうか。

**答** 総務部長 各地の築山避難施設を参考に、財源を含め調査研究をさせて頂きます。

**問** 津波避難道路整備の進捗状況はどうか。

**答** 都市建設部長 成東地区の進捗状況は調査・測量・設計は終了しました。用地取得

面積は56%譲り受け、一部工事を発注しました。残りの事業は平成29年の完成を予定しています。

**答** 都市建設部長 所管事業の進捗状況は、調査・設計はほぼ終了し、工事完成を平成30年度に目指しています。

## 緑海橋改修について

**問** 緑海区長会全員(17人)で提出した緑海橋改修の要望書の内容は何か。

**答** 都市建設部長 市長と県知事宛に緑海橋の通行の危険性を改善するために、暫定的でも歩道の設置を要望したいとのこと。

**問** 緑海橋に対する市長の見解はどうか。

**答** 市長 地域に問題だと認識をしていますので、これからも県に積極的に要望活動を続けて行きます。

**問** 要望書提出後の経過はどうか。

**答** 都市建設部長 市長が県山武土木事務所と県本庁の道路環境課に出向きまして、緑海橋の危険性と地域住民からの要望について説明しながら前向きな対策をお願いしました。



緑海橋の様子

## 市民の健康予防について

**問** 健康予防に対する市長の考えはどうか。

**答** 市長 検診・予防について重要と現在も考え、大きな事業として取り組んでいます。

**問** 健康予防意識向上のために市民協働したらどうか。

**答** 保健福祉部長 市民自ら健康を学び考え行動することが必要なので、第2次健康増進計画を策定しました。

**問** 病気の早期発見・予防に取り組んでいる事業とその効果はどうか。

**答** 保健福祉部長 市はがん検診や特定保健指導・糖尿病予防等があり、大腸がん検診では特定年齢者に無料クーポンを配布、乳がん・子宮がん検診は割引クーポンを配布、5年間未受診

**問** 今後、行政と市民との事業展開はどうか。

**答** 市長 市民の皆様方の自発的な活動に大いに期待し、ご協力をお願いします。

